

## 平成 25 年度 三重県工業研究所窯業研究室研究発表会のご案内

工業研究所窯業研究室の研究成果を産業界の皆様に公表するとともに、三重県の陶磁器業界をはじめとする窯業関連企業様の技術力の向上と活性化に寄与するため、研究発表会を次のとおり開催します。ぜひ、ご参加ください。

- ◆開催日時 平成 26 年 3 月 13 日（木） 13:30～16:00（受付 13:00 から）
- ◆開催場所 ばんこの里会館 3 階多目的ホール（四日市市陶栄町 4 番 8 号）  
※会場案内図は裏面をご覧ください。

### ◆内容

#### 【研究成果発表】

##### (1) 合成コーディエライトを利用した低温焼成耐熱陶器の開発（13:40～14:00）

研究員 新島 聖治

本来高温焼成が必要なコーディエライト質耐熱陶器をより低温（1150～1200℃）で焼成する技術開発を行っています。今年度は、市販の合成コーディエライトー粘土系素地について検討を行いましたので、その結果を報告します。

##### (2) 耐熱陶器に対応した無貫入光沢釉の開発（14:00～14:20）

主幹研究員 岡本 康男

低熱膨張性のペタライト質耐熱陶器に適合する釉薬として、特定組成のフリット化などによる無貫入光沢釉の開発について検討を行いましたので、その結果を報告します。

##### (3) 伊賀焼素地の炝器化に関する研究（14:20～14:40）

主幹研究員 林 茂雄

伊賀焼新製品につながる技術開発を目的に、今年度は食器等に用いられている土もの素地の強度向上を検討しました。市販坯土に長石等を添加することにより焼結性を向上させた炝器素地を開発しましたので、その結果を報告します。

##### (4) エタノールからの水素製造を目的とした改質触媒の開発（14:40～15:00）

主任研究員 橋本 典嗣

エタノールの水蒸気改質による水素製造を目的として、改質触媒となる担持ニッケル触媒について最適な担体となるセラミックスの探索を行いましたので、その調製方法や触媒性能について報告します。

#### 【提言とディスカッション】陶磁器業界への提言（15:10～16:00）

三重県公設試験研究機関特別顧問 太田 清久

三重県の陶磁器業界の現状と課題、業界の将来展望などについて、様々な角度からの考察に基づいて提言するとともに、業界の発展に向けた方策のためのディスカッションを行います。

- ◆参加費 無料（定員 60 名）
- ◆申込方法 裏面参加申込書に必要事項を記載のうえ、お申込みください。
- ◆申込期限 平成 26 年 3 月 11 日（火）  
※定員になり次第、締め切らせて頂きます。

# 平成25年度三重県工業研究所窯業研究室研究発表会参加申込書

申込先 三重県工業研究所窯業研究室（〒510-0805 四日市市東阿倉川 788）  
 FAX 送付先番号 **059-331-7223**  
 宛て先 橋本、西川

ご所属名 \_\_\_\_\_

ご所属住所 〒 \_\_\_\_\_

電話番号 \_\_\_\_\_

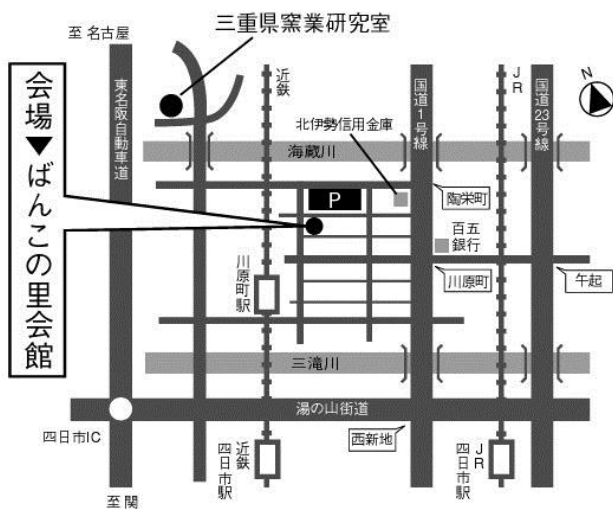
役職名	ご氏名

※配付資料の都合がありますので、**3月11日（火）までに事前申込み**をお願いします。

※電子メールによる申し込みを希望される方は、所属名、所属住所、電話番号、役職名と氏名を記載して、下記のメールアドレスまで件名を「研究発表会参加申込み」として、送信して下さい。

**E-mail : mie\_cera@pref.mie.jp**

## 【会場の地図】



※ この申込手続きは本研究発表会運営の都合上行うものであり、ご記入いただいた個人情報をご本目的以外に使用することはありません。なお、法令で定める場合を除き、本人の承諾なしに第三者へ開示・提供しません。

問い合わせ先  
 三重県工業研究所窯業研究室  
 担当：橋本、西川  
 電話 059-331-2381  
 FAX 059-331-7223  
 E-mail : mie\_cera@pref.mie.jp

交通  
 ●自動車 東名阪自動車道四日市ICから約20分  
 ●電車 近鉄川原町駅から徒歩約5分